



2026 年 8 月 6 日

各 位

会社名 味の素株式会社
代表者名 代表執行役社長 中村 茂雄
(コード番号 2802 東証プライム)
問合せ先 執行理事 グローバル財務部長
渡辺 一臣
(TEL. 03-5250-8111)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 5 月 7 日に公表した 2027 年 3 月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

単位：百万円

	売上高	事業利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益(円)
前 回 発 表 予 想 (A)	1,723,000	197,000	120,000	126.16
今 回 発 表 予 想 (B)	1,732,000	202,000	123,500	129.84
増 減 額 (B-A)	9,000	5,000	3,500	
増 減 率 (%)	0.5	2.5	2.9	
(ご 参 考) 前期実績 (2026 年 3 月期)	1,583,719	181,163	134,675	138.36

2. 修正の理由

前回予想に未反映の中東情勢緊迫化による影響を含め、経済状況や販売状況、原材料コストの状況等とこれに対する各事業の取り組みを足元の事業環境下で改めて見直した結果、2026 年 5 月 7 日公表の業績予想に対して、売上高、事業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益を修正いたしました。

売上高については、調味料・食品セグメントおよび冷凍食品セグメントは前回予想を据え置く一方、ヘルスケア等セグメントにおいて AI、サーバー、ネットワークなど高性能基板向け電子材料の販売が好調に推移していることを踏まえ、前回予想から 90 億円引き上げました。この結果、全社の売上高は前回予想から 90 億円引き上げ 1 兆 7,320 億円といたしました。修正予想に対する売上高の進捗率は 23.8%です。

事業利益については、調味料・食品セグメントおよび冷凍食品セグメントは前回予想を据え置き、ヘルスケア等セグメントにおいて上記の増収効果を踏まえ前回予想から 50 億円引き上げたことにより、全社で前回予想から 50 億円引き上げ 2,020 億円といたしました。修正予想に対する事業利益の進捗率は 29.8%です。

親会社の所有者に帰属する当期利益については、主に事業利益の上方修正を踏まえ、前回予想から 35 億円引き上げ 1,235 億円といたしました。修正予想に対する親会社の所有者に帰属する四半期利益の進捗率は 29.5%です。

なお、業績予想の前提となる為替レートについては、通期で1ドル＝150円で設定しております。

- (注)1. 当社グループは、IFRSの適用にあたり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価することを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。当該「事業利益」は、「売上高」から「売上原価」、「販売費」、「研究開発費」及び「一般管理費」を控除し、「持分法による損益」を加えたものであり、「その他の営業収益」及び「その他の営業費用」を含まない段階利益です。
- (注)2. 上記業績予想は、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しています。実際の業績は、今後様々な要因やリスクによって上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上